



# 新しい オフィスのカタチ

イノベーション創出を促す

## コミュニケーションとアイデアを生み出す場へ

三和エステート

資産管理事業の三和エステート(福岡市博多区博多駅南1丁目、田代雅博社長)は昨年9月末に、本社オフィスを大幅改装した。

日頃生まれにくい雑談や本音を引き出すため、業務後に気軽に立ちよって会話を生むきっかけの場としてバーカウンターを設置。打ち合わせ用と小規模ミーティング用の会議室2部屋を増設し、フリースペースを拡張した。リニューアルから数カ月が経ち、普段接点のない部署の社員同士の交流や役割を越えたコミュニケーションが活発となった。「話しやすくなった」「ちょっととした相談がしやすい」という声があり、日常業務が円滑化し、チームワークも向上したという。

また、皆が前向きに働ける環境の創出は三和エステートが目指す負けない経営の基盤づくりの一つである。今後5〜10年と会社を存続させるため、在宅勤務や制度の整備といったソフト面に加え、リアルな場での会話を促し、社員一人ひとりの主体性や創造性を高めていく。